

第2号様式（第5条第1項）

第 号
令和 年 月 日

千葉県教育委員会教育長 様

住 所
氏名等

埋蔵文化財発掘の届出について

周知の埋蔵文化財包蔵地において土木工事等のための発掘を実施したいので、文化財保護法（昭和25年法律第214号）第93条第1項、同第184条第1項及び文化財保護法施行令（昭和50年政令第267号）第5条第2項の規定により、下記の事項について、関係書類を添付し、別記のとおり届け出ます。

記

1. 土木工事等をしようとする土地の所在及び地番
2. 土木工事等をしようとする土地の面積
3. 土木工事等をしようとする土地の所有者の氏名又は名称及び住所
4. 土木工事等をしようとする土地に係る遺跡の種類、員数並びに現状
5. 当該土木工事等の目的、計画及び方法の概要
6. 当該土木工事等の主体となる者（当該土木工事等が請負契約等によりなされるときは、契約の両当事者）の氏名及び住所（法人その他の団体の場合は、その名称及び代表者の氏名並びに事務所の所在地）
7. 当該土木工事等の施工担当責任者の氏名並びに住所
8. 当該土木工事等の着手の予定時期
9. 当該土木工事等の終了の予定時期
10. その他参考となるべき事項

【添付書類】

土木工事等をしようとする土地及びその付近の地図並びに当該土木工事等の概要を示す書類及び図面

注 個人が届け出る場合は、届出者の氏名を自署することにより、押印を省略することができる。

別 記

93条第1項

	県文書番号	教 文 第 号	年 月 日
1. 所 在 地			
2. 面 積			
3. 土地所有者	住 所：		
	氏名等：		
4. 遺跡の種類	包蔵地 集落跡 貝塚 都城跡 官衙跡 城館跡 社寺跡 古墳 横穴墓 その他の墓 塚 生産遺跡 その他の遺跡（ ）		
遺跡の名称	No. ー	員数	
遺跡の現状	宅地 水田 畑地 山林 道路 荒無地 原野 その他（ ）		
遺跡の時代	旧石器 縄文 弥生 古墳 奈良 平安 中世 近世 その他（ ）		
5. 工事の目的	道路 鉄道 空港 河川 港湾 ダム 学校建設 集合住宅 個人住宅 工場 店舗 個人住宅兼工場又は店舗 その他建物（ ） 宅地造成 土地区画整理 公園造成 ゴルフ場 観光開発 ガス・電気・水道等 農業基盤整備（農道等を含む） その他の農業関係 土砂採取 その他の開発（ ）		
工事の概要			
6. 工事主体者	住 所：		
	氏名等：		
7. 施工責任者	住 所：		
	氏名等：		
8. 着手予定時期	年 月 日	9. 終了予定時期	年 月 日
10. 参 考 事 項			
指 示 事 項	発掘調査 工事立会 慎重工事 その他（ ）		

〔注意事項〕 ①太線内は届出者が記入。 ②指示事項は県教育委員会で記入。

③遺跡の種類、現状、時代及び工事の目的欄は該当項目を○で囲み、該当項目のない場合は（ ）内に記入。

書き方

第2号様式（第5条第1項）

第 号
令和〇〇年〇〇月〇〇日

千葉県教育委員会教育長 様

届出提出日。

別記 8. 着手予定時期
の60日前以前。

住 所 △△△市△△△

氏名等 ××× ×××

埋蔵文化財発掘の届出について

別記 6. 工事主体者 と同じ。
会社の場合は代表取締役名まで記載。

周知の埋蔵文化財包蔵地において土木工事等のための発掘を実施したいので、文化財保護法（昭和25年法律第214号）第93条第1項、同第184条第1項及び文化財保護法施行令（昭和50年政令第267号）第5条第2項の規定により、下記の事項について、関係書類を添付し、別記のとおり届け出ます。

記

1. 土木工事等をしようとする土地の所在及び地番
2. 土木工事等をしようとする土地の面積
3. 土木工事等をしようとする土地の所有者の氏名又は名称及び住所
4. 土木工事等をしようとする土地に係る遺跡の種類、員数並びに現状
5. 当該土木工事等の目的、計画及び方法の概要
6. 当該土木工事等の主体となる者（当該土木工事等が請負契約等によりなされるときは、契約の両当事者）の氏名及び住所（法人その他の団体の場合は、その名称及び代表者の氏名並びに事務所の所在地）
7. 当該土木工事等の施工担当責任者の氏名並びに住所
8. 当該土木工事等の着手の予定時期
9. 当該土木工事等の終了の予定時期
10. その他参考となるべき事項

【添付書類】

土木工事等をしようとする土地及びその付近の地図並びに当該土木工事等の概要を示す書類及び図面

注 個人が届け出る場合は、届出者の氏名を自署することにより、押印を省略することができる。

書き方

別 記

93条第1項

	県文書番号	教 文 第 号	年 月 日
1. 所 在 地	〇〇市〇〇町〇〇		
2. 面 積	〇〇〇㎡ ※事業地全体の面積		
3. 土地所有者	住 所：〇〇市〇〇町〇〇 氏名等：〇〇 〇〇 複数名の場合は、各所有面積を明確に、全員分を列記。書ききれない場合は別紙で。		
4. 遺跡の種類	包蔵地 集落跡 貝塚 都城跡 官衙跡 城館跡 社寺跡 古墳 横穴墓 その他の墓 塚 生産遺跡 その他の遺跡 ()		
遺跡の名称	〇〇〇〇遺跡 No. 〇〇		
遺跡の現状	宅地 水田 畑地 山林 道路 荒無地 原野 その他 ()		
遺跡の時代	旧石器 縄文 弥生 古墳 奈良 平安 中世 近世 その他 ()		
5. 工事の目的	道路 鉄道 空港 河川 港湾 ダム 学校建設 集合住宅 個人住宅 工場 店舗 個人住宅兼工場又は店舗 その他建物 () 宅地造成 土地区画整理 公園造成 ゴルフ場 観光開発 ガス・電気・水道等 農業基盤整備（農道等を含む） その他の農業関係 土砂採取 その他の開発 (具体的に記載)		
工事の概要	〇〇〇〇工事（例：〇〇邸新築、共同住宅、建売住宅 等）		
6. 工事主体者	住 所：△△△市△△△ 氏名等：××× ××× 工事事業主。表面の申請者と同じ。 代表者まで記載。		
7. 施工責任者	住 所：〇〇市〇〇町 氏名等：〇〇〇開発株式会社代表取締役〇〇〇 決まっていない場合、 未定と記載。		
8. 着手予定時期	〇〇年〇〇月〇〇日	9. 終了予定時期	〇〇年〇〇月〇〇日
10. 参 考 事 項			

指 示 事 項	発掘調査	工事立会	慎重工事	その他 ()
---------	------	------	------	---------

〔注意事項〕 ①太線内は届出者が記入。 ②指示事項は県教育委員会で記入。
③遺跡の種類、現状、時代及び工事の目的欄は該当項目を○で囲み、該当項目のない場合は () 内に記入。